







安全上のご注意

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

マークの説明


-  警告 死亡または重傷などを負う可能性が想定される
-  禁止 してはいけない「禁止」行為
-  分解禁止 分解したり改造しないでください。故障の原因になります。
-  注意 傷害を負う可能性、または物的傷害のみが発生する、可能性が想定される内容
-  強制 必ず実行していただく内容

誤飲による事故防止について


-  警告 ● 付属部品（掛け金具、ネジなど）や電池は、幼児の手の届く所に置かないでください。万が一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

電池について

1年ごとに新しい電池とお取り替えください。
古い電池は液もれをおこし、時計や周辺のを傷めることがあります。

-  警告 ● 電池からもれた液が目に入った場合は、失明する恐れがありますので、医師の治療を受けてください。また、皮膚や衣服に付着した場合は、水で洗い流してください。
- ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。
- 使用済みの電池は各自自治体の廃棄方法に従い廃棄してください。

電池の使い方を間違えると、発熱、破裂の危険や液もれにより、人体や時計周りを傷めることがあります。

-  注意 ● +(プラス)、-(マイナス) を逆に入れないでください。
- 新しい電池と使用した電池や種類の異なる電池の混用はしないでください。
- 指定された電池を使用してください。
- 使い切った電池は速やかに取り出してください。
- 長期間使用しない場合は、電池を取り出してください。
- 電池交換は3本同時に行い、すべて新しい電池とお取り替えください。
- 電池交換時は、電池と時計の端子（接触部）の汚れを落としてから入れてください。

使用場所について

- 時計の置き場所は必ず安定した所をお選びください。（落とすとケガや故障の原因となります）
- 飛び出す鳥の妨げにならないよう、周囲にお気をつけてください。
- 下記のような場所では使用しないでください。機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。

- 温度が+50°C(50度)以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所。暖房器具等の熱風や火気に近い所。
- 温度が-10°C(-10度)以下になる所。（プラスチックの部品や電池の劣化が起きることがあります。）
- ほこりが多く発生する所。（空気中のちり等が機械部にたまり、時計が止まる場合があります。）
- テレビなどの家電製品、OA機器、オーディオの側など、強い磁気が発生する所。（磁力の影響で時計の進みや遅れが生じたり、止まる場合があります。）
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- キッチンの水まわり、浴室など、湿気の多い所。
- 温泉場など、ガスの発生する所。
- 多くの油を使用する所。（霧状の油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。）
- プラスチック製の時計の場合、軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接触れさせておくと、相互に色移りしたり付着することがあります。

カッコー時計 取扱説明書

- お買い上げありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ正しくお使いください。
- この取扱説明書は必ず保管してください。

製造・販売元  **Lemnos** 株式会社タカタレムノス www.lemnos.jp / info@lemnos.jp

本社 〒933-0957 富山県高岡市早川 511 東京ショールーム 〒112-0012 東京都文京区大塚 3-7-14 シャノワール文京1F
TEL 0766-24-5731 FAX 0766-22-8071 オフィス TEL 03-5981-8120 FAX 03-5981-8365

製品仕様

時間精度：平均月差±30秒以内
時報精度：毎正時に対し±30秒以内
時報音：カッコウの鳴き声（回数は午後12時に最大12回）
使用温度範囲：-10°C～+50°C
使用電池：単2形乾電池 3本
使用電圧範囲：1.3～1.7V
電池寿命：約1年（交換時は3本同時に交換、新しい電池をご使用ください）
夜間鳴り止め機能付き（午後10時から午前5時の8時間は時報が鳴りません）
※夜間鳴り止め機能の時間を変更することはできません。

※充電式電池は電圧が低いので（1.2V）、弊社製品には使用しないでください。
※付属の電池は、工場出荷するときに入れてありますので、電池寿命が製品仕様より短い場合があります。
※製品仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

ご使用方法

※正しく時計を起動させるために、下記の順番にご注意ください。

<ご使用上の注意>



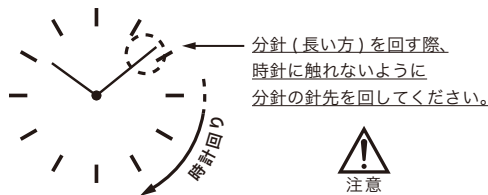
注意

- 本商品は風防カバーを備えておらず、時計針が剥き出しとなっています。その為、時計表面部に接触した場合、下記の不具合が発生する可能性がありますので、お取り扱いには十分ご注意くださいようお願い致します。
【時計針の位置ズレ/時計針変形/針同士の接触/時間遅れ/時計文字盤部の損傷など】
- 針をむやみに回したり、触れたりすると時刻のズレや機械の故障の原因となりますので、ご注意ください。

<電池の入れ方、時刻の合わせ方>

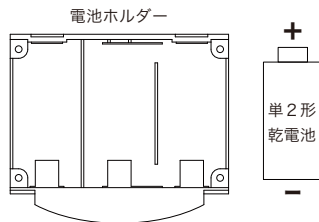
① 針を合わせる

[分針]を時計方向にゆっくりと回して、時計の針を06時00分に合せます。（「カチッ」と音がします）
※指の側面を[分針]の先端から1cm位の側面にあて、**時計方向にゆっくりと回してください。**
※逆回しは故障や時報のズレの原因になりますので、必ず時計回りに回してください。



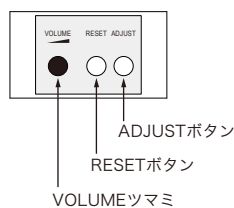
② 電池を入れる

付属の単2形乾電池3本を、電池ホルダーに正しく入れます。
※蓋がある場合は取り外し、電池を入れた後に再び戻してください。
※⊕⊖を逆に入れると時計は動きません。
※前面の針に触れないように注意して作業してください。



③ 時刻を合わせる

[RESETボタン]（初期化ボタン）を1回押してください。
→時報機能が初期化されます。
[VOLUMEツマミ]（時報音量調節ツマミ）を右に回してください。
[ADJUSTボタン]（時報設定ボタン）を1度押して、鳥が出てきて6回鳴くことを確認してください。
※午前6時として、時計と時報が設定されます。
※鳥が出てくるところを手や物で塞がないように注意してください。



[分針]をゆっくり時計方向に回して、毎正時ごと（07時00分や08時00分など）に時刻と同じ回数の鳴き声があるのを確認し、ゆっくりと現在の時刻に合わせます。

※[分針]を回す際は、[時計針]に触れないようご注意ください。[時計針]を回したり、逆方向に回すことは故障や時報のズレの原因になりますので絶対にしないで下さい。

※[時計針]は[分針]に連動しますので、合わせたい時刻まで[分針]を回します。

※鳴き声が鳴り終わる前に次の時刻に進むと、時刻が一致なくなる場合がありますのでご注意ください。

午後10時から午前5時までは、夜間鳴り止め機能が設定されているため、鳴き声がしません。

④ 音量を合わせる

[VOLUMEツマミ]をまわして、音量の調節を行ってください。

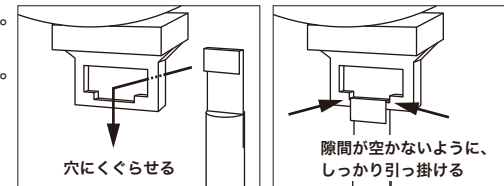
※[RESETボタン][ADJUSTボタン]は、時刻を合わせるとき以外は押さないでください。押すと時報が合わなくなります。

※時報と鳴き声の回数が一致しなかった場合には、再度①からやり直してください。

⑤ 【振り子】を取付ける

振り子時計の製品には、[振り子]が付属されています。正面の鳥や針などに触れないように気をつけながら、[振り子]を本体下部に引っ掛けてセットしてください。

[振り子]を軽く左右に振ると作動します。
※[振り子]の動きと時計は連動していません。
[振り子]を止めても時計は正確に作動します。



注意

- [振り子]の先端（引っ掛け部分）が曲がっていないかどうかお確かめの上、取付け作業を行ってください。
- [振り子]の先端（引っ掛け部分）に強い力がかかると、変形・破損などの不具合が発生する可能性がありますので、お取り扱いにはご注意ください。



■ 電池の交換について

鳥の声や動きがおかしくなったら、電池を新しいものと交換してください。
※電池は1年に1回交換することを推奨します。

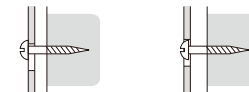
時計の掛け方

掛け方が不適切な場合、時計が落下する危険があります。



強制

- 垂直に掛けてください。傾くと掛け具から外れる恐れがあります。
- 掛けるときは、上下、左右、そして手前に軽く動かし、壁掛け穴に壁掛け用木ネジ（掛け具）がしっかり掛かっていることを確認してください。



○ 引っ掛かっている X 引っ掛かっていない



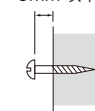
注意

- 市販の壁掛け用木ネジ（掛け具）を使用するときは、壁掛け穴にしっかり掛かるものを選んでください。
- ドアを開閉するときの振動が伝わらないところに設置してください。

◆ 木の厚い壁・木の柱に掛ける場合

付属の壁掛け用木ネジ（掛け具）をご使用ください。ネジは壁面へ垂直に、壁面からのネジの残しが9mm以下になるようにねじ込んでください。

9mm以下



◆ 石膏ボード・コンクリート等の壁に掛ける場合

付属の壁掛け用木ネジ（掛け具）は使用しないでください。壁の材質、構造に合った「3kg」まで耐えられる、市販の掛け具（吊金具）をご使用ください。

お手入れについて

- ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類、みがき粉、洗剤等は、使用しないでください。
- 時計を壁面に掛けた場合、ケース等の静電気により、時計および壁面が汚れる恐れがありますので、定期的に汚れを落としてください。
- 汚れがひどい時は水で薄めた中性洗剤や石鹸水を、柔らかい布に少量つけて拭き取り、その後乾拭きしてください。